

## <紹介> 島根県オリエンテーリング協会「トレイル オリエンテーリング普及講習会

- 1 日時 平成29年2月25日(土)
- 2 会場 県立浜山公園体育館(カミアリーナ)及びその周辺
- 3 参加者 14名・協会スタッフ4名
- 4 内容 (1)講義:トレイル オリエンテーリングの競技方法について等  
(2)実習:トレイル オリエンテーリングの体験

### 島根県オリエンテーリング協会パンフレット「トレイル オリエンテーリングを楽しもう」より

#### トレイル オリエンテーリングとは？

トレイル オリエンテーリングは、障がいのため車椅子を使っている人や内臓疾患などで激しい運動ができない人も楽しめるオリエンテーリングです。

障がいの有無に関係各、男女別、年齢でのクラスわけもなくすべての人が同じ条件のもとで正確な地図読みを競う新しいスポーツです。

日本に紹介されてまだ10年くらいですが、魅力あるチャレンジング・スポーツとして人気が高まってきています。2005年8月には愛知県で世界選手権大会が開催され、日本代表選手が3位に入賞しました。

#### 競技方法 コースはどんなコース？

トレイル オリエンテーリングは、フラッグ(白とオレンジのツートンカラーの旗)ののところまで近づかずに、少しはなれた道からコントロールをながめ、どのフラッグが正しいフラッグかを判断するという、あたまを使うオリエンテーリングです。体力・スピードは必要ありません。

大会やコースによって違いますが、1～2キロメートル程度の車椅子が安全に通れて地面の傾斜もそれほど急でない場所を選んでコースが設定されています。

通っていいのは道だけで、道から外れてはいけません。移動に介助を必要とする場合は、エスコート(介助者)と一緒に回ります。

詳細は、NPO法人トレイル オリエンテーリング協会のホームページ参照 <http://www.trail-o.com>



トレイルオリエンテーリングとは？



コントロール地点 & フラッグ



車椅子を使って挑戦！



正しいと思うフラッグは？

平成29年11月3～5日に開催する「2017しまね3DAYナビ大会」で、トレイル オリエンテーリングを行います。障がいのある方にトレイル オリエンテーリングを楽しんでもらうとともに、大会を支える運営スタッフやエスコート(介助者)を募っています。

たくさんの方にトレイル オリエンテーリングの魅力を味わっていただきたいと思っています。

協会スタッフの声